





いいや
こいつは
お前が世話しろ
大かむろ

相手なら
君がすれば
済むことだろ

……で
どうして
僕のところ
連れてくるのさ



おお
おっかな
無暗にお客を
恐がらせる
ものでもないぞ

わっ



私は無口で
オドオドして
こいつのよう
なのは好かん

お前のほう
が相性いいぞ
きつと

僕は従業員で
なく店主だよ



昔は
ともかく
いまこの店
で僕は君の
主人だとい
うことを
忘れてい
るようだ
ね

あまり主人
を揶揄うも
のではな
いと思う
が？



悪いが
どいて
くれないか



す、
すみませ



なるべく
早く頼む……

あああと胸を
手掴み
しないで……

ん……♡



うるさい
その顔やめろ

自分がするのは
恥ずかしいからと
他人の情事を
覗き見して自慰に
ふけるヘタレだ



安心しろ
こいつ本性は
こんなだ

如何わしい店を
仕切っておいて
笑わせるだろ



男にちよいと
触れただけで
プルップルの奴が
なにを言っても
凄みがないぞ！

ははは
その情けない
姿が見た
かったんだ

いい加減に
しないと
本当に怒るぞ
女狐

お客の前で
こんな恥を……



ほれ

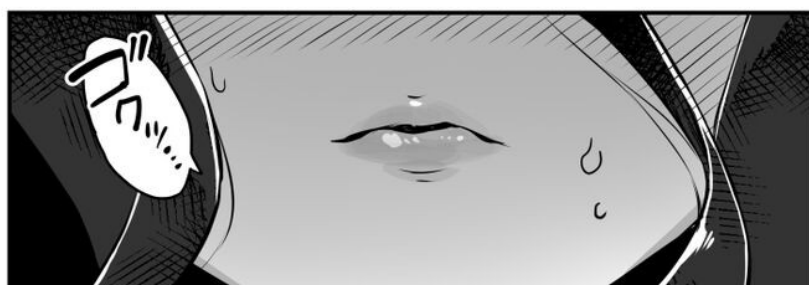
ズッ

うわ



若い男子の
……！！

フッ

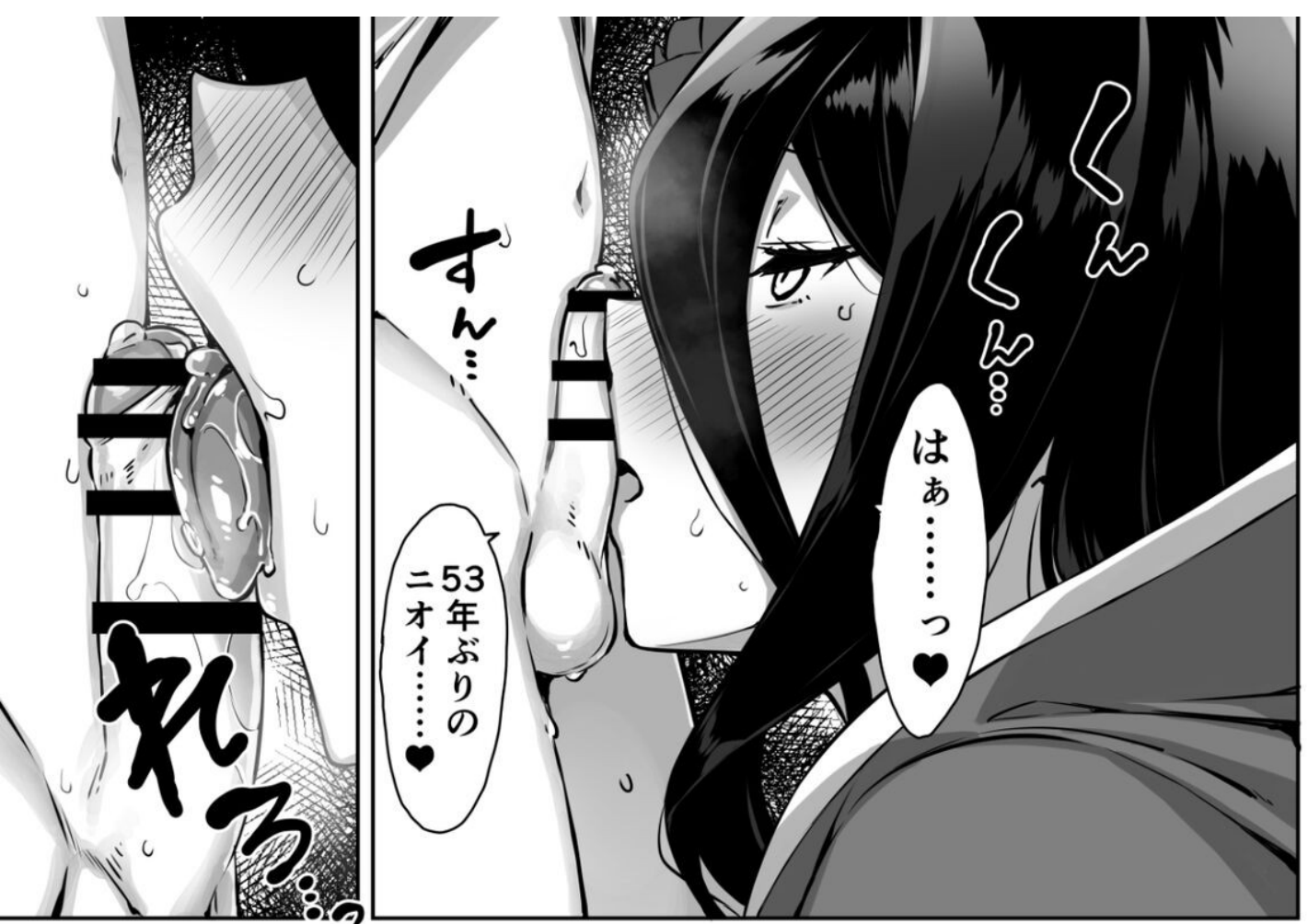


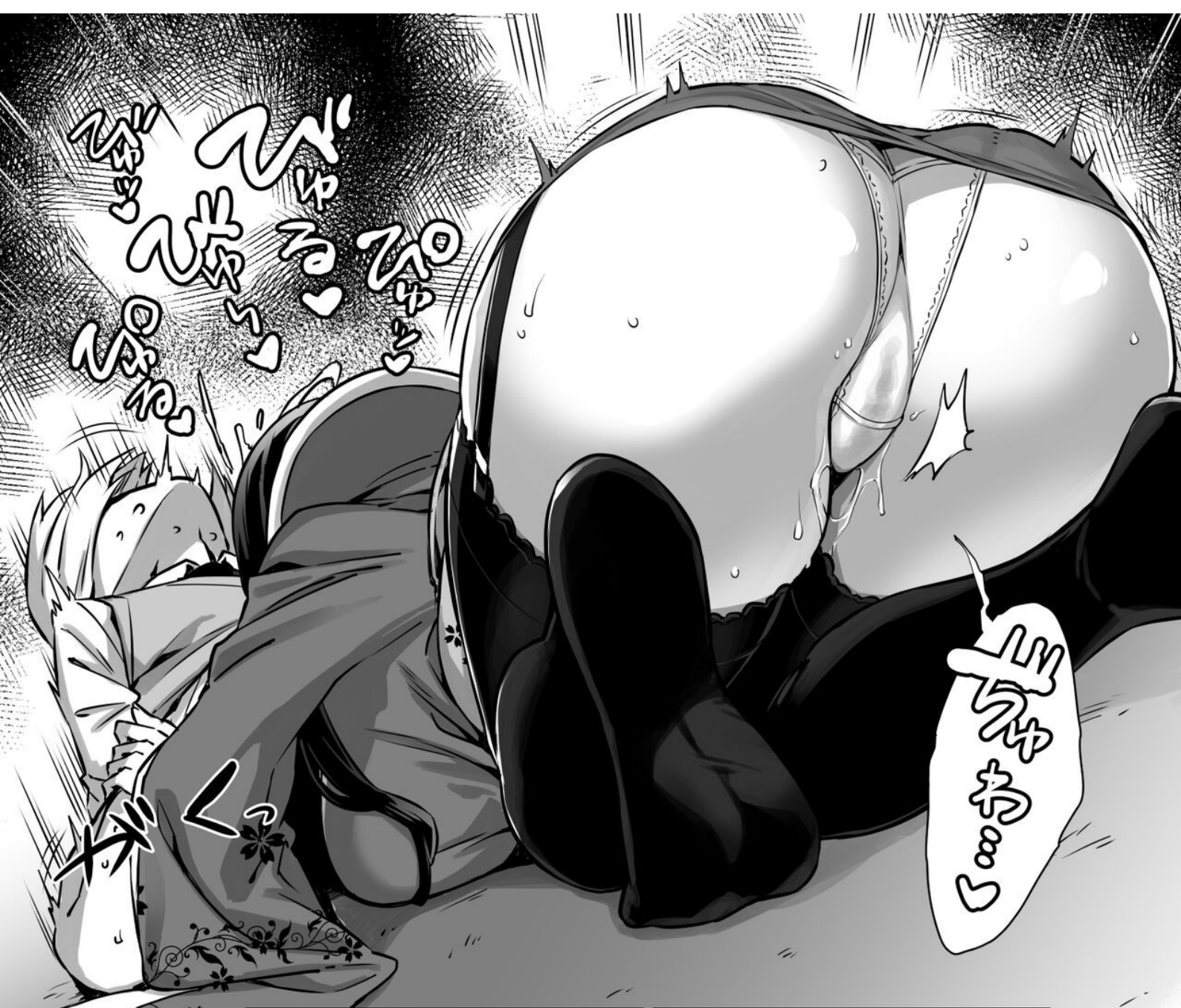
ブッ



まあ聞けよ
もう長いこと
ご無沙汰だろ？

格好つけてないで
たまには直接
若々しい精を
食ったらどうだ







欲望が含羞に
勝ったな
見事な
食いつき
っぷり

んむ

んむ

んむ

んむ

んむ

んむ

んむ

んむ

んむ

んむ





僕はその
おチビちゃんを
犯す
冬はベッドに
なってもらう

ふふ



拘束をといた
としても
ここは僕の
作った部屋

許可なしでは
出られない



うわ こいつ……
開き直ったわけじゃなく
自分の思考にも
モヤをかけて
含羞をごまかしているんだ

アホか



ハハハ

だいじょうぶ……
お客をないがしろに
するつもりはにやい

きみは
こころゆくまで
きもちよく
なりたまえ



で？
いつまで
私はこのまま
なんだ？

待ちたまえ
この子が
もう一度
射精したら
次は君が
楽しむといい

私は自由に
なりたいた
だけなんだが



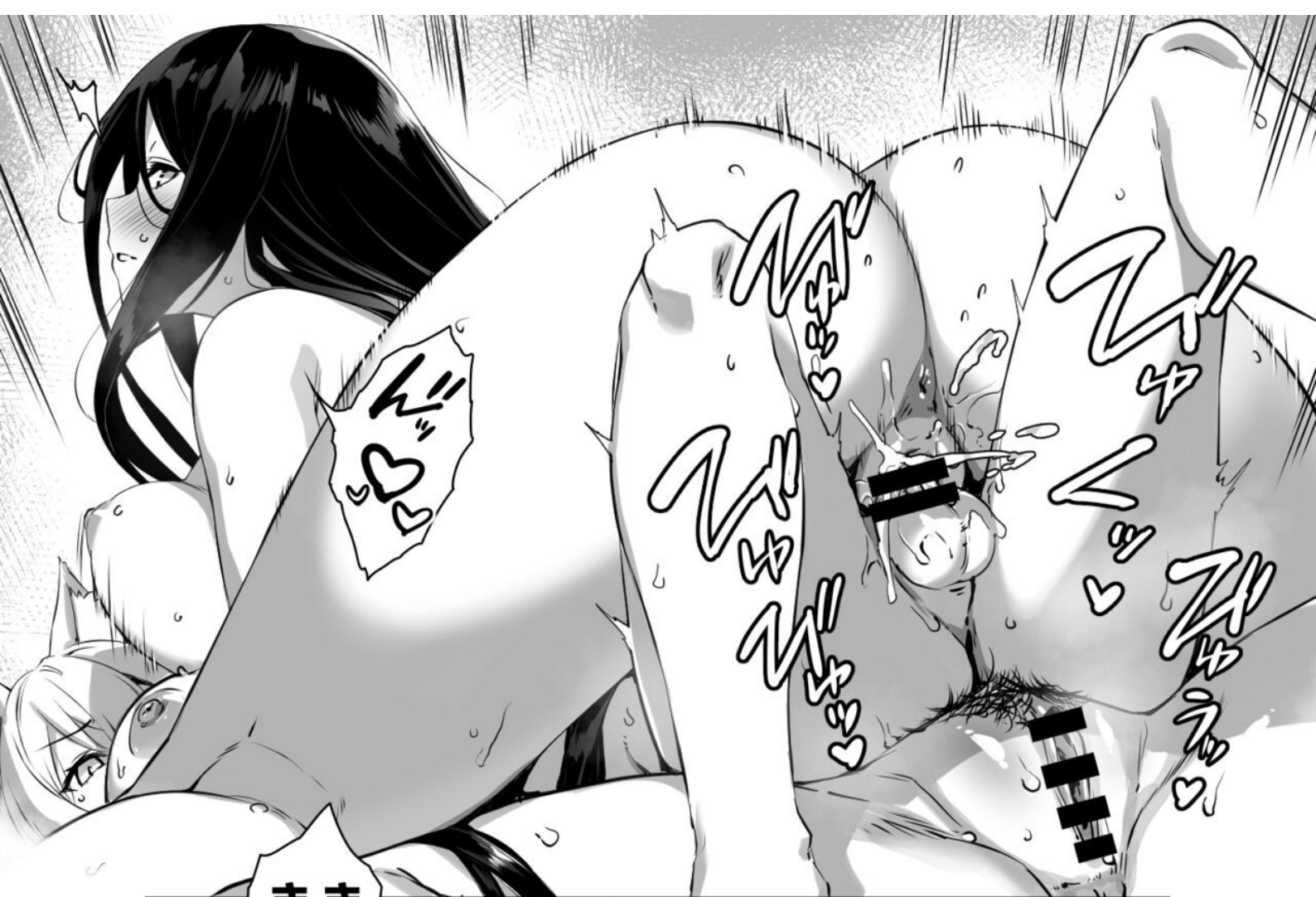
自分が
連れ込んだ
お客だぞ

責任を
とりたまえっ



果てそう
なのだねっ♡

ならば
もう一度っ
私の膣内
に出したまえっ♡



きつ
きたあ♡
奥にくれっ♡
ぜんぶっ♡



というわけで
小僧
次は私だ
覚悟するんだな



おおっ
自由に
なった！
……が
出しちゃ
くれんか



お







おわり